

— 総括表 —

◆ 事業計画

<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性	
<p>(地域の現状)常盤台地域ケアプラザの各地区における共通の地域課題と考えられるのは、①地域ネットワークづくり「地域のつながり」の強化②子ども、高齢者、障がい者等の要援護者支援を含む住民同士の「見守り・支え合い」の推進③高齢者の健康寿命を延ばすとともに介護予防を推進する心と体の健康づくり④地域におけるボランティア等新たな「人材の発掘」⑤身近な地域で安心して過ごせる居場所づくり⑥認知症及び在宅で介護の必要な方や家族を支える取組み⑦医療・介護関係者の連携強化と相談対応の体制づくり等が挙げられる。</p> <p>(今後の方向性)今年度は第4期保土ヶ谷区地域福祉保健計画(ほっとなまちづくり)の推進初年度になるため、区計画の基本理念である「つながり支えあい、安心していきいきと暮らせるまち ほどがや」を目指して4連合町内会各々の地域づくりを支援していく。</p>	
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組	
新規	継続
— 具体的な取組内容 —	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<p>○自治会の掲示板に簡易版広報紙を掲示する。 ○ホームページをリニューアルして、ウェブアクセシビリティにも配慮することで必要な情報が伝わり易くする。</p>	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<p>○昨年度より開始した、所長を交えた毎朝の包括職員のミーティングを継続してリアルタイムの情報共有を行う。 ○事例毎に随時関係職種と連携し、迅速な支援を行う。</p>	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<p>○「多世代へのアプローチ事業」として以下を行い、多様な世代が地域づくりに参加していただくきっかけづくりとする。 ・Pi-Po-WAN(ピーポーワン)・Pi-Po-WANMaMa(ピーポーワンママ)・わんこアワード2021</p>	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<p>○部門毎で個別少人数の検討時間を十分に確保した振り返りの機会を持つことが出来るか検討したい。 ○コンプライアンス対策など重要なテーマについては法人とも十分に協議して計画の策定及び振り返りを行い、同様の事故・苦情案件を繰り返さないように対応していきたい。</p>	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<p>○介護者の気持ちを吐露できる家族の会「ゆうづる」を地域に周知し、毎月開催するなど介護負担を軽減できる場を提供する。</p>	

◆ 事業報告・事業実績評価

<input type="checkbox"/> 振り返り
<p>○12月からホームページをリニューアルした。より見やすく、多くの情報を発信できるようになった。 ○横浜国大とのワークショップでは「バリアフリーについて考えよう！」をテーマに小中学校へのアプローチにも力を入れ、11月には中学生も参加して多世代交流が深まった。 ○ピーポーワンママ事業として「子育て広場」へ出向き、紙芝居を使って子育て世代と子育てを支える世代に、認知症の方も安心して暮らせる街づくりについて伝えることができた。 ○多世代交流事業としてオリジナルチャームを作成し、ケアプラザが地域の相談機関であることを記載したカードを添えて、住民との連携のきっかけづくりを行った。</p>
<input type="checkbox"/> 区からのコメント
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、思うような事業展開が難しい状況が続く中、感染対策を行い、工夫しながら必要な取組を進めることができています。 また、情報発信のツールや機会について工夫が見られます。次年度は、新規活動団体の発掘・支援や、団体継続の意欲向上などのさらに効果的な活用を期待しています。 地域包括支援センター業務では、認知症の方が安心して暮らせるまちづくりについて、区と連携した支援を引き続きお願いします。</p>

令和3年度横浜市常盤台地域ケアプラザ事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>相談業務において事業者の情報を提示する際は、相談者に一覧表を提示し、相談者の方の意向を聞いた上で、空き状況を確認し、お伝えしていきます。所内会議で、一覧表の提示を再確認して徹底します。</p> <p>相談者の方に、お任せする、と言われた際にも、一覧表をお見せして、再度相談者のご意向を確認していきます。</p>	<p>事故が発生した場合には、本ケアプラザで定めた事故予防・事故対応マニュアルに沿った事故対応・事故報告を行います。事故予防・事故対応マニュアルは、事務所内に誰でも閲覧できるようにしています。介護事故・交通事故・個人情報漏洩(コンプライアンス)事故など、各々の事故においてマニュアル及び連絡網に従い区・市役所、ご利用者ご家族、関係事業者等に連絡・報告を行い適切に対処いたします。所長不在の場合も職員が連絡・報告するよう日頃から周知いたします。</p> <p>また、本プラザ内で発生した事故報告書を作成、回覧して周知するとともに、ケアプラザ内の事故・苦情解決委員会において、ヒヤリ、ハットを含めたプラザ内の事故・苦情について、報告及び再発防止策の検討を行っていきます。</p> <p>再発防止策は現場職員も含めて検討し、ミーティング等を通じて職員全体に周知します。</p>
実績	<p>今年度は相談業務において複数事業者の提示を経て、相談者に選んでいただくプロセスを徹底して、記録にも残すようにいたしました。また、支援方針については、区役所とのカンファレンスや日常業務連絡のなかで密なコミュニケーションを意識して、目標を共有して支援致しました。さらに支援漏れが無いように区役所と連携いたしました。</p>	<p>今年度はFAX誤送信や軽微な介護事故の事例が発生いたしました。現場でのダブルチェックの徹底など、今後も引き続きコンプライアンス対策や事故防止対策に関連した職員指導等について、法人内・施設内で検討していきます。</p>

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>要介護認定で「要支援1」「要支援2」と認定された方々への介護予防プランを作成する。引き続き自立支援が図れるような目標設定をして、介護予防プランの作成を行う。</p>	<p>居宅サービス計画の作成にあたっては、利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、ご利用者様が自立した日常生活を営むことができることを目標とします。</p> <p>地域包括支援センターと連携し、退院ケースや支援困難ケースに迅速に対応していきます。</p>
利用料金・実費負担	自己負担なし(全額保険給付)	自己負担なし(全額保険給付)
職員体制	<p>管理者 1名(常勤兼務) 保健師等 1名(常勤兼務) 社会福祉士 2名(常勤兼務) 主任介護支援専門員 1名(常勤兼務)</p>	<p>管理者 1名(常勤兼務) 介護支援専門員 3名(常勤専従)</p>
契約者数	9名	75名

令和3年度「横浜市常盤台地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>指定管理料</b>	16,084,045	0	16,084,045	16,084,045	0	横浜市より
<b>自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）</b>	0	0	0	124,100	△ 124,100	
<b>雑入</b>	0	0	0	0	0	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
<b>収入合計</b>	16,084,045	0	16,084,045	16,208,145	△ 124,100	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	11,031,118	0	11,031,118	10,615,611	415,507	
本俸	7,130,000	0	7,130,000	7,037,353	92,647	
社会保険料	920,000	0	920,000	891,342	28,658	
手当計	2,845,118	0	2,845,118	2,526,286	318,832	
健康診断費	42,000	0	42,000	49,913	△ 7,913	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	88,000	0	88,000	99,110	△ 11,110	
その他	6,000	0	6,000	11,607	△ 5,607	
<b>事務費</b>	1,347,000	0	1,347,000	1,847,365	△ 500,365	
旅費	10,000	0	10,000	5,913	4,087	
消耗品費	360,000	0	360,000	321,237	38,763	
会議ठीい費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	80,000	0	80,000	63,284	16,716	
通信費	270,000	0	270,000	308,375	△ 38,375	
使用料及び賃借料	0	0	0	5,280	△ 5,280	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0	0	5,280	△ 5,280	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	0	0	0	0	0	
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設賠償責任保険	52,000	0	52,000	0	52,000	
職員等研修費	25,000	0	25,000	5,452	19,548	
振込手数料	70,000	0	70,000	61,702	8,298	
リース料	15,000	0	15,000	0	15,000	
手数料	0	0	0	0	0	
地域協力費	0	0	0	0	0	
その他	465,000	0	465,000	1,076,122	△ 611,122	
<b>事業費</b>	734,438	0	734,438	398,055	336,383	
運営協議会経費	42,000	0	42,000	34,548	7,452	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	692,438	0	692,438	363,507	328,931	
その他	0	0	0	0	0	
<b>管理費</b>	1,615,000	0	1,615,000	1,715,035	△ 100,035	
光熱水費	685,000	0	685,000	721,416	△ 36,416	
清掃費	350,000	0	350,000	337,212	12,788	
機械警備費	84,000	0	84,000	83,762	238	
設備保全費	406,000	0	406,000	404,568	1,432	
空調衛生設備保守	147,000	0	147,000	146,433	567	
消防設備保守	28,000	0	28,000	27,920	80	
電気設備保守	0	0	0	0	0	
害虫駆除清掃保守	18,000	0	18,000	17,373	627	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	213,000	0	213,000	212,842	158	
共益費	0	0	0	0	0	
その他	90,000	0	90,000	168,077	△ 78,077	
<b>修繕費</b>	474,000	0	474,000	93,743	380,257	
<b>公租公課</b>	882,489	0	882,489	1,061,561	△ 179,072	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	882,489	0	882,489	1,061,561	△ 179,072	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
<b>その他</b>	0	0	0	0	0	
<b>支出合計</b>	16,084,045	0	16,084,045	15,731,370	352,675	
<b>差引</b>	0	0	0	476,775	△ 476,775	

自主事業費 収入	0	0	0	124,100	△ 124,100	
自主事業費 支出	692,438	0	692,438	363,507	328,931	
自主事業 収支	△ 692,438	0	△ 692,438	△ 239,407	△ 453,031	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	5,280	△ 5,280	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	△ 5,280	5,280	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「横浜市常盤台地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部 (単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	27,789,911	0	27,789,911	27,789,911	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,793,034	0	5,793,034	5,793,034	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0	0	0	67,400	△ 67,400	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0	0	0	39,900	△ 39,900	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0	0	0	26,100	△ 26,100	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
収入合計	33,736,945	0	33,736,945	33,870,345	△ 133,400	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	30,054,982	0	30,054,982	26,273,141	3,781,841	
本俸	15,100,000	0	15,100,000	14,434,119	665,881	
社会保険料	3,800,000	0	3,800,000	3,356,860	443,140	
手当計	10,489,982	0	10,489,982	8,002,517	2,487,465	
健康診断費	115,000	0	115,000	22,137	92,863	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	550,000	0	550,000	427,710	122,290	
その他	0	0	0	29,798	△ 29,798	
事務費	1,900,000	0	1,900,000	2,454,913	△ 554,913	
旅費	40,000	0	40,000	17,087	22,913	
消耗品費	120,000	0	120,000	106,617	13,383	
会議賄い費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	80,000	0	80,000	74,781	5,219	
通信費	420,000	0	420,000	422,648	△ 2,648	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	0	0	0	0	0	
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設賠償責任保険	80,000	0	80,000	0	80,000	
職員等研修費	30,000	0	30,000	8,488	21,512	
振込手数料	67,000	0	67,000	65,475	1,525	
リース料	10,000	0	10,000	0	10,000	
手数料	0	0	0	0	0	
地域協力費	0	0	0	0	0	
その他	1,053,000	0	1,053,000	1,759,817	△ 706,817	
事業費	1,245,963	0	1,245,963	597,383	648,580	
協力医	630,000	0	630,000	126,000	504,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	146,963	0	146,963	96,771	50,192	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000	0	154,000	196,197	△ 42,197	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000	0	315,000	178,415	136,585	
その他	0	0	0	0	0	
管理費	410,000	0	410,000	462,906	△ 52,906	
光熱水費	160,000	0	160,000	191,768	△ 31,768	
清掃費	90,000	0	90,000	89,638	362	
機械警備費	23,000	0	23,000	22,265	735	
設備保全費	59,000	0	59,000	114,960	△ 55,960	
空調衛生設備保守	39,000	0	39,000	38,925	75	
消防設備保守	15,000	0	15,000	7,421	7,579	
電気設備保守	0	0	0	0	0	
害虫駆除清掃保守	5,000	0	5,000	4,617	383	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	0	0	0	63,997	△ 63,997	
共益費	0	0	0	0	0	
その他	78,000	0	78,000	44,275	33,725	
修繕費	126,000	0	126,000	24,915	101,085	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	0	0	0	0	0	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	33,736,945	0	33,736,945	29,813,258	3,923,687	
差引	0	0	0	4,057,087	△ 4,057,087	

自主事業費 収入	0	0	0	133,400	△ 133,400	
自主事業費 支出	615,963	0	615,963	471,383	144,580	
自主事業 収支	△ 615,963	0	△ 615,963	△ 337,983	△ 277,980	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市常盤台地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援・介護予防			居宅介護支援			通所介護・第1号通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	14,101	2,518	11,583	20,010	17,946	2,064	72,731	59,805	12,926	14,411	12,036	2,375
	その他	0	8	-8	243	325	-82	8,380	7,377	1,003	744	663	81
	事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0	5,976	4,911	1,065	744	653	91
	認定調査委託料	0	0	0	243	307	-64	0	0	0	0	0	0
	借入金利息補助	0	0	0	0	0	0	144	144	0	0	0	0
	借入金償還補助	0	0	0	0	0	0	2,250	2,250	0	0	0	0
	サービス提供確保事業補助	0	0	0	0	0	0	0	10	-10	0	10	-10
	その他	0	8	-8	0	18	-18	10	62	-52	0	0	0
	<b>収入合計(A)</b>	14,101	2,526	11,575	20,253	18,271	1,982	81,111	67,162	13,929	15,155	12,699	2,456
支出	人件費	2,594	395	2,199	17,790	17,466	324	56,038	54,248	1,790	10,071	8,000	2,071
	事務費	335	319	16	689	1,021	-332	2,055	3,978	-1,923	569	701	-132
	事業費	0	0	0	122	0	122	5,611	4,227	1,384	1,580	834	746
	管理費	190	192	-2	991	764	227	7,829	9,119	-1,290	2,925	3,317	-392
	その他	10,759	0	10,759	0	28	-28	9,194	5,640	3,554	10	0	10
	利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	50	0	50	10	0	10
	消費税	0	0	0	0	28	-28	0	0	0	0	0	0
	介護予防プラン委託料	10,759	0	10,759	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支払利息	0	0	0	0	0	0	144	144	0	0	0	0
	設備資金借入金償還支出	0	0	0	0	0	0	3,000	3,000	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	6,000	2,496	3,504	0	0	0	
<b>支出合計(B)</b>	13,878	906	12,972	19,592	19,279	313	80,727	77,212	3,515	15,155	12,852	2,303	
<b>収支 (A) - (B)</b>		<b>223</b>	<b>1,620</b>	<b>-1,397</b>	<b>661</b>	<b>-1,008</b>	<b>1,669</b>	<b>384</b>	<b>-10,030</b>	<b>10,414</b>	<b>0</b>	<b>-153</b>	<b>153</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ときわの森子育て広場	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子のふれあいの場、親子同士の交流の場。ケアプラザに来てもらう事で子育てに関する情報交換ができる事や相談の場である事などを知ってもらう。	3:養育者及び乳幼児		4月お絵描き・認知症って何？、5月・6月講師を変えての音楽遊び、11月パラバルーンとお医者様の話し、令和4年2月・3月ミニコンサートを開催。2月は子育て支援サポートシステム説明会一緒に開催。7月・8月・9月・10月はまん延防止重点期間のため中止とした。	7	56
2	ときわの森らくらくストレッチ体操教室	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	主に高齢者を中心とした体操教室。健康維持、転倒予防を目的とする。	1:高齢者		無理なく、安全に椅子に座ってストレッチを行う。講師の楽しい会話を交えながら、わかりやすい動作を行う体操教室。4月、5月、6月、7月、9月、10月、11月、令和4年1月、2月、3月に開催した。	10	152
3	ときわの森美と健康体操	平成31年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	美しい姿勢を保つためのストレッチや心身ともに健康になるための体操を行う。健康な日常生活を送れることを目的とする。	5:地域		体幹トレーニング・筋力アップストレッチ・骨盤調整・姿勢分析などを少しずつ取り入れて、新しい講師により美しい姿勢を保つ事を意識しながら行う。原則毎月第1・3水曜日開催した。	20	197
4	ときわの森和菓子&パン教室	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	比較的若い世代の方々に参加してもらう事を目的として、イベントなどで活躍できる調理ボランティアの発掘につなげていく。	5:地域		3月プチパン、5月クリームパン、7月コッペパン、12月クリスマスメニューの特別企画。第2土曜日に開催した。	4	24
5	ときわの森音と音楽で遊ぼう	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がいを持っているお子さんと親同士の放課後支援。音楽を通じて交流を図る。	2:障害児・者		音楽療法のできる講師を招いて、発達の統合調整を行う。原則毎月第1水曜日開催4月・5月・6月・7月・8月・9月・12月・令和4年1月・2月・3月に開催した。	9	61
6	園芸ボランティア活動	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ・コミュニティハウスの共通部分である施設内及び周辺の整備をしていく事で、きれいな環境維持とボランティアの活動の場、発掘の場につなげていく。	5:地域		2階の共有部分の中庭や花壇の整備をボランティアが中心となって季節の花などをみどりの協会より定期的購入して植えていく。8月9月のみ中止で毎月第3水曜日に開催した。	10	49
7	ときわの森おもちゃ病院	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	壊れたおもちゃを修理して、再び使えるようになることで「物を大切に作る心」を伝えていく。	5:地域		壊れたおもちゃを持ってきてもらい、地域のボランティアに修理をしてもらう。原則毎月第2土曜日開催した。	10	38
8	幼稚園ママに幼稚園のこと聞いちゃおう！	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	入園前の子どもの保護者対象に幼稚園に関する情報を現在通わせている母親から情報をもらい、入園の目安にしてもらう。	5:地域		子育て支援拠点こっころの協力を得て、幼稚園のホームページや説明会ではわからない事を経験者の生の声を直接聞いて入園時の参考にしていく。6月10日実施した。	1	18
9	子どもクッキング バナナパフェを作ろう	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子ども同士一緒に調理することで、作る事の楽しさを感じ取ってもらう。コミュニティハウスの寺子屋事業の一環として、多くの小学生参加者が見込まれる。	4:子ども・青少年		小学3年～6年生を対象にバナナパフェ作りを予定している。短時間で簡単に調理できるものを体験して交流を図る。7月30日実施した。	1	5
10	知って安心食中毒のまめ知識③	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	食中毒予防の知識を高めることで、イベントや会食等を安全に活動することを目的とする。	5:地域		食中毒予防のポイント確認やイベント時の調理に関する注意点、食品の取り扱い、手洗いチェックなど具体的な内容で予防についての講習を受ける。年1回開催予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大予防により中止とした。	0	0
11	ときわの森子育て広場サマーパーティー	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子同士の交流の場。遊びながら情報交換などが楽しくできる場の提供を目的とする。	3:養育者及び乳幼児		ケアプラザの外庭で水遊びとして、噴水シャワー、魚釣り・シャボン玉・水でっぽう・バケツに水をはっての遊びなどを予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止とした。	0	0
12	ときわの森中学生が活躍するボランティア活動	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	積極的にボランティア活動することでボランティア活動する意義や楽しさを感じ取ってもらい、将来につなげて行く。	5:地域		保土ヶ谷中学校が中心となって新型コロナウイルス感染防止関連のポスター等を作成して常盤台デイサービスやケアプラザの情報ラウンジに掲示する活動。	0	0
13	利用者発表会 & 作品展	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ・コミュニティハウスとの共催でイベントを開催することで、地域住民とのつながりを深める。	5:地域		利用団体の発表会と作品展をケアプラザとコミュニティハウスと共催で開催する。会場は人数制限をするため、地域向けに配信を予定している。10月3日(日)開催予定していたが新型コロナウイルス感染拡大予防により中止とした。	0	0
14	ときわの森親子で楽しむクリスマス会	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子同士で音楽を通じたクリスマス会を開催し交流を図る。	3:養育者及び乳幼児		クリスマスにちなんだ内容を企画し、ボランティアがクリスマスの飾り付けをし、ケアプラザ職員がサンタクロースに扮して、手作りのプレゼントを子どもに渡した。12月4日に開催した。	1	26

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業      4：共催（1と2）      5：共催（1と3） 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年      5：地域      6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
15	ときわの森赤十字救急法基礎講習&養成講習	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	救急法の基礎講習&救急員養成講習。	5:地域		日本赤十字社の指導員のもと3日間で心肺蘇生法・AEDの使用法・気道異物除去法・傷の手当て(包帯・止血方法)緊急搬送・担架搬送・応用担架等を学ぶ。修了者に対して受講証書を発行する。令和4年1月に開催予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大予防により中止とした。	0	0
16	第11回桜まつり	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザとコミュニティハウスの共同開催。地域住民との交流を目的としたイベントの開催。	5:地域		フリーマーケットを中心に屋外・屋内で人数制限をして令和4年3月13日(日)に開催予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大予防により中止とした。	0	0
17	ときわの森幼児のための救急法	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の親や家族に向けて幼児安全法の知識を習得してもらう事で、いざという時に打立ててもらおう。	5:地域		日本赤十字社幼児安全の指導員のもと幼児の事故防止と手当のしかたについて学ぶ。令和4年3月24日(木)に開催だったが新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止とした。	0	0
18	ほっとフレンズ2021夏	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	① 普段は、学校と家庭の往復になりがちな障がい児に、「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ② 障がい児を抱えた家族同士の交流を図る。	2:障害児・者		仏向地域ケアプラザで8月に開催予定を10月に変更した。親子で楽しめる企画を予定していたが、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言発令兆しがあり中止とした。	0	0
19	ほっとフレンズ2022春懇談会&花笠音頭	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	① 普段は、学校と家庭の往復になりがちな障がい児に、「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ② 障がい児を抱えた家族同士の交流を図る。	2:障害児・者		保土ヶ谷区フレンドサポート補助金を活用して春休みに、障がいを持っている子ども達がボランティアと一緒に参加する、親同士の懇談会を企画し、花笠を手作りして、花笠音頭を地域のボランティアと一緒に練習した後、保護者に花笠踊りを披露をする予定。令和4年3月に開催予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大予防により中止とした。	0	0
20	ほどがや区民まつりの参加	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	区民が多数来場する「区民まつり」に区内全てのケアプラザの担当職員が参加することで、顔の見える関係づくりを図る。そして、ケアプラザが地域住民にとって身近で気軽に相談・活動できる施設であることを理解していただき今後の福祉保健活動へとつなげる。	5:地域		福祉保健センター1区分を使用し、ケアプラザの周知を行う。タイトル「そうだね！ケアプラザへ行こう！〜おもちゃから苗木まで〜としてシールアンケートを実施する。内容は①ケアプラザを利用したことはありますか？②こんな活動なら参加してみたい。を大項目とし、地域住民が地域で参加できる活動を分析して、ケアプラザの活動にも役立てる。回答してくれた後に苗木を配布する予定だったが中止となった。	0	0
21	無料食品配布会	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	新型コロナウイルスの影響下でも可能な地域支援として、食品ロスを兼ねて地域住民向けに食支援を行う。	5:地域		フードバンクかながわより提供を受けて、賞味期限間近の食品や日用品を4・5点まとめて、地域の方々へ無料で配布する。地域活動支援「陶」による手作り革製品や陶器などの販売会も4月・6月・10月・12月に開催した。	5	530
22	ときわの森読書の時間	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	新型コロナウイルスの影響で外出が制限されている中、時間の有効利用と密を避けた静かな環境で読書をしてもらい読書を通じて交流を図る。	5:地域		ケアプラザの図書や好きな本を持ってきてもらい静かに読書を楽しむ。毎月第1・2・3月曜日に開催した。	26	1
23	貸室お掃除大作戦	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	団体登録をされている利用者とケアプラザ職員と一緒に貸室の掃除をしてもらう事で交流を図る。	5:地域		各団体より1・2名募り貸室の掃除をしていただく。12月に開催予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大予防により中止とした。	0	0
24	きらきら長寿ときめき塾	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者が住み慣れた地域で元気で活動的な生活を送り続けるために、生活習慣の改善を見直す機会を提供し、自己実施できることを目標とする。	1:高齢者		介護予防の為に運動、口腔、栄養の講座を開催し、生活習慣改善に自ら取り組めるよう普及啓発を行う。全4回。6月～7月実施予定。→6月～8月の期間で全4回実施した。	4	72
25	ゆるのび運動	令和2年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	健康の維持・増進のために効果的な運動をグループで継続することで、高齢者が張り合いを持ちながら運動を続けられることを目標とする。また、地域の受け皿としての機能も持たせる。	1:高齢者		グループメンバーが協力して運動を実施できるよう支援を行う。毎月第2、第4木曜日実施予定。→緊急事態宣言中は中止。	13	56
26	きらきら長寿ときめき塾(和田西部)	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者が住み慣れた地域で元気で活動的な生活を送り続けるために、生活習慣の改善を見直す機会を提供し、自己実施できることを目標とする。	1:高齢者		口腔ケアとオーラルフレイル予防の重要性やケアの実践方法を学ぶ機会とする。参加者の状況に応じて咀嚼チェックガムの使用も検討。9月27日予定。→緊急事態宣言により中止となった。	0	0
27	ノルディックウォーキングin新横浜公園	平成23年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の高齢者がいつまでも元気に楽しく歩けるよう、ノルディックウォーキングを通して継続的に運動に取り組むための支援を行う。また、隣接する神奈川区との交流を図る。	1:高齢者		講師の指導のもと、新横浜公園周辺を楽しみながらウォーキングする。また、神奈川区若竹苑のグループとの交流の場とする。雨天の場合は屋根のあるエリアで実施。5月19日実施。	1	21

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
28	スクエアステップリーダー・スキルアップ講座	平成30年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域で活動しているスクエアステップグループのリーダーを対象として、スキルの向上とグループ活動の活性及び継続支援を目的とする。	1:高齢者		講師からスクエアステップの楽しさを学ぶと共に、グループに生かす方法やリーダーの役割をご指導いただく。また、グループリーダー同士の交流の場として活用する。9月2日予定。→緊急事態宣言のため11/18に実施。	1	18
29	地域活動グループリーダー連絡会	平成28年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	きらり☆シニア塾や地域のサロン等で活躍されている、ボランティアリーダーに対するフォローアップ。	1:高齢者		運動系のグループにはPTより講義や実践を、サロンなどのリーダーにはSTよりコミュニケーションに関する内容を講義していただき、グループの活性化を図る。10月～11月予定。→12/2、12/16実施。	2	22
30	Let's フラ	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	フラを通してロコモ予防、認知症予防に取り組む機会とする。また健康づくりに取り組むきっかけとする。	1:高齢者		講師に学びながら、フラを行う。グループの自主化を目指して支援する。6月2日～第1・第3水曜日予定→講師変更に伴い7月は休止、8/18～第3水曜日実施に変更。	9	79
31	シャキトレ!	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	ロコモ予防、認知症予防の普及・啓発をする。健康づくりに取り組むきっかけとする。	1:高齢者		講師に学びながら、ロコモ予防の体操を行う。また、生活に取り入れられる運動を学ぶ。グループの自主化を目指して支援する。6月3日から第1木曜日(8月5日除く)開催。	8	127
32	トイレを気にせず外出しよう!	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	外出の支障の一因となっている尿漏れについて学び、対処方法を知ってもらう。対処方法を学ぶことで外出ができるようになり、ロコモ予防につなげる。	5:地域		花王の講師に尿漏れについて講義いただき、対処方法についても教えていただく。6月15日開催。	1	36
33	オリジナルチャーム広報事業	令和2年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	常盤台地域ケアプラザに親近感を持っていただき、広報の一環とする。地域包括ケアシステム参加へのきっかけづくり。また、収益は日本赤十字社への募金とすることも説明し、社会活動の一翼を担っていただく。	5:地域		常盤台地域ケアプラザのシンボルマーク「ヘルキー」をテーマに樹木柄のチャームを作成。販売時に広報活動を行う。4月～5月実施。→年度内まで期間を延長して実施した。	5	212
34	オレンジカフェ	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の人と家族支援に向けた取り組みで「認知症カフェ」とする。カフェに参加して楽しんでもらい、専門職が交わり交流しご本人やご家族の悩みなども聞くことができるなど、地域で支え合う仕組み作りを目指す。	5:地域		認知症当事者の方もそうでない方も、誰もが参加でき集うカフェを開催する。ボランティアによる飲み物を提供しゆっくりと和む時間と交流できる場所を提供する。ときわカフェと共に12月に実施。	1	38
35	終活講座	平成22年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	相続・介護・遺言・成年後見をテーマにして講座を行い地域住民の権利擁護の意識を高めることで自己実現が図れる事を目的とする。	5:地域		コロナ禍の状況を見ながら9月に司法事務所の協力を得て「家族で考える介護と相続」セミナー開催予定であったがコロナ禍中止とした	0	0
36	ときわ・介護者のつどい「ゆうづる」	平成22年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の方を介護されている家族を対象に、定期的な意見交換などの交流やリフレッシュの場を設けることにより介護の抱え込みや介護負担の軽減が図れることを目的とする。	5:地域		懇談会は毎月第4木曜日開催。介護者同士の意見交換を行ってリフレッシュしていただき、介護負担軽減や抱え込み防止を図れるようにする。参加者希望で勉強会、施設見学、などプログラムに入れた。今年度2回開催。	2	11
37	出張講座	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	自治会主催の定例会などにエンディングノートの周知や健康講座など行い地域住民の方が自分の人生を自分らしく生きる為に元気に過ごしていただく提案をすること目的とする。	5:地域		エリアごとに自治会に向いて「エンディングノート」に関して周知をしたり健康に関する講座を開催する。今年度は自治会の依頼により介護保険申請について説明をおこなった。	1	13
38	ときわ・介護者のつどい「ゆうづる」	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症について正しく理解してもらい、認知症の人や家族を見守ることが出来る方を増やす事で認知症サポーター養成講座にキャラバンメイトとして携わってもらう事を目的とする。	5:地域		認知症サポーター養成講座を開催するに当たって、キャラバンメイトとして定期的に連絡会を開催して情報交換を行う。秋季に向けて開催予定であったがコロナ禍の為中止とした。	0	0
39	認知症サポーター養成講座	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症について正しく理解して認知症の人や家族を温かく見守ることが出来る力を身につけてもらう。家族や周りの人が認知症になっても安心して暮らせる地域を作っていくことを目標とする。	5:地域		企画運営をキャラバンメイトさんに参加してもらい認知症サポーター養成講座を行う。自治会、小学校、中学校の依頼により出かけて開催した。	2	353
40	ピーポーワン	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域包括ケアシステムの中で地域の方がお互いに見守り支えあうネットワークづくりを目指し、愛犬のお散歩のとき見守りボランティアをしていただく。	5:地域		ボランティア登録者に毎日お散歩のとき、利用していただく散歩バックをプレゼントし、緊急時にケアプラザへ連絡いただくシステム。コロナのまん延防止対策の為中止とした	0	0
41	ピーポーワン・ママ	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域包括ケアシステムの中で地域の方がお互いに見守り支えあうネットワークづくりを目指し、子育て中のママにも地域の見守りボランティアに参加していただく。	5:地域		ボランティア登録者にお出かけのときに利用していただく外出バックをプレゼントし、緊急時にケアプラザへ連絡いただく。また、当事業の広報もかねてケアプラザイベント開催時など周知参加していただく(4/22開催済)。	1	6

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
42	ワークショップ	平成23年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	老後も安心して住み続けられるまちづくりに向けた地域住民主体のワークショップ。	5:地域		横浜国立大学建築計画研究室の学生によるテーマの投げかけにより、地域住民と学生が話し合い具体的な内容の検討をし理解を深める。昨年度に引き続き、情報の見える化「まちのサインづくり」をテーマに羽沢横浜国大駅周辺のバリアフリーサインについて検討した。年4回を予定しており、6月、11月、2月開催した。9月は新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止。	3	118
43	男性かがやき塾～コーヒー編～	平成30年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	男性の社会参加、居場所づくりをねらいとする。地域向けやイベント等担い手として活躍の場を広げていくような投げかけを行い、発掘支援していく。	1:高齢者		シニア男性、またはご夫婦を対象に月1回開催し、コーヒーの淹れ方や選び方、その他実践方法を学び技術を身につける。参加者と内容や方法を検討する機会を設け、主体的に活動を行えるように支援しながら自主化を目指す。原則毎月第2水曜日を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で4月～9月は中止。10月～1月は開催。2月～3月は中止。	4	27
44	喫茶ときわだい青空体操プラス	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	コロナ禍で自宅に引きこもりがちな高齢者向けに外出の機会を作り、屋外で介護予防の啓発、意識づけを行う。また活躍の場が減ってしまったボランティアが活躍できる機会づくり。	1:高齢者		保健師より介護予防体操の紹介を行い、シニア男性ボランティアが技術を活かしてリップコーヒーを地域住民に提供する。感染症対策のため、屋外で開催した。→4/14実施。	1	22
45	「よこはまシニアボランティアポイント」登録研修会	平成29年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ボランティアの受入施設として、ボランティアに気軽に参加できるきっかけづくり、新たな担い手の発掘育成をするために開催する。またボランティア活動を通して高齢者社会参加、生き甲斐づくりも目的とする。	1:高齢者		ケアプラザの職員が講師として、よこはまシニアボランティアポイントの登録研修会を開催する。ボランティアポイント事業の概要、ボランティアの基礎知識及び留意点等を説明する。秋に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。	0	0
46	楽しくコグニサイズ	令和2年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域のサロンや活動グループ支援の一環として、楽しみながら健康づくりや仲間づくりができるよう、コグニサイズの普及・啓発を行う。また、地域活動の担い手候補の発掘も目的とする。	1:高齢者		かながわ健康財団のコグニサイズ講師派遣事業を活用し、地域の高齢者を対象にコグニサイズの普及・啓発を行う。下半期開催予定。→3/10実施。	1	8
47	「アーティフィシャルフラワーアレンジメント」体験	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	コロナ禍でケアプラザ事業が中止になっている中で、改めてケアプラザを地域住民に知ってもらう機会とする。また、共催することで多世代交流の場とする。高齢者にとっては五感を使うことで認知症予防を行う。	1:高齢者		講師より、アーティフィシャルフラワーアレンジメントを指導いただく。また、包括職員より認知症予防について説明し、わがまち保土ヶ谷体操を行う。→12/8実施。	1	14
48	きらきら長寿ときめき塾(峰沢団地編)	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・健康寿命延伸のため、介護予防に対する知識を得て、生活の中で実践できることを目的とする。また、自分の健康に関心を持ち地域での健康づくりに取り組むきっかけとする。 ・ケアプラザに来ることが難しい地域をターゲットにした普及・啓発を行う。	1:高齢者		介護予防に必要な運動・口腔機能向上・低栄養予防に関する講座を行う。令和4年1月～2月に3回のコースで実施した。	3	47
49	春のフラワーアレンジメント(生花)	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	コロナ禍でケアプラザ事業が中止になっている中で、改めてケアプラザを地域住民に知ってもらう機会とする。また、共催することで多世代交流の場とする。高齢者に対しては五感を使うことで認知症予防を行う。	1:高齢者		講師より、フラワーアレンジメントを指導いただく。また、包括職員より認知症予防について説明し、わがまち保土ヶ谷体操を行う。→3/24実施。	1	14
50	区内合同認知症サポーター養成講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	区域の事業所を対象に講座を実施することで認知症の人とその家族が暮らしやすい街づくりを推進する。	6:事業者		保土ヶ谷郵便局本局を拠点にZOOMで区内16か所の郵便局支店から参加。認知症の理解と区や包括の取り組み認知症の方への対応方法等を区役所認知症部会を中心に講座を実施。実施日10/13(43名)10/19(24名)	2	67
51	ときわ体操をつくる	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防を目的としたオリジナル体操をつくり、次年度以降、多世代に対して普及・啓発を行う。	7:その他		かながわ健康財団の講師とともに、介護予防を目的とした常盤台地域ケアプラザのオリジナル体操をつくる。また、DVDを作成して、次年度以降はケアプラザや地域会場での普及・啓発を行う。→3/22実施。	1	5
52	青空体操	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	コロナ禍で自宅に引きこもりがちな高齢者向けに外出の機会を作り、屋外で介護予防の啓発、意識づけを行う。	1:高齢者		保健師より「わがまち保土ヶ谷体操」の紹介をして、一緒に体操を行い、ロコモ予防についても説明する。感染対策のため屋外での開催とする(雨天時は中止)。→3/30実施。	1	5